

名古屋大学医学部附属病院

病院長名	小寺 泰弘
所在地	〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地
交通案内	JR 中央線「鶴舞駅（名大病院口）」下車 徒歩 3 分 名古屋市営地下鉄「鶴舞駅」下車 徒歩 8 分



□ 病院の特徴

名古屋大学では從来より、卒前から卒後に至る一貫した臨床医学教育を実現するために、『総合医学教育センター』を設置するとともに、2008年度からは、初期研修後の専門医育成も支援するために、『卒後臨床研修・キャリア形成支援センター』として機能充実を図り、研修サポート体制の拡充を行った。これにより、名大研修の特徴である関連病院と密接に連携した質の高い臨床教育をより円滑に推進できるようになった。すなわち、2年間の初期研修のみならず、後期・専門研修のキャリアパス整備とキャリア形成の積極的支援など、後期研修や専門研修においても、病院として責任を持った体制が確立したと言える。各種教育ツールを一括管理してシミュレーションによるトレーニングを進めるとともに、OJT (On the Job Training) を重視して臨床手技の習得が速やかに行われるよう力を注いでいる。

□ 研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】

名整会整形外科専門研修プログラム

【研修目標】

小児から高齢者まであらゆる運動器疾患において、専門医としての技能習得・基本的姿勢を学びます。

【研修期間】

4年

【研修スケジュール】

原則として都市型、地域医療型の連携施設を1～2年のサイクルで研修します。年間1000例以上の手術件数を取り扱う都市型総合研修病院の他、各領域の最先端治療を行う腫瘍・小児・スポーツ・関節・脊椎・手の外科の専門施設があります。また地域医療の拠点である中核病院も豊富にあり、地域医療から様々な疾患に対する技能を経験することができます。基幹施設である名古屋大学医学部附属病院整形外科では、専門領域を全て網羅する十分な症例数があり、切れ目ない研修で経験すべき疾患・病態は十分に経験することが可能です。学術活動として、名古屋大学整形外科合同カンファレンスへの参加、症例発表に加え、学会での発表と論文作成(共に1回以上)について指導を受け、実施します。



□ 主な連携施設

愛知県青い鳥医療療育センター、愛知県がんセンター、協立総合病院、中京病院、聖霊病院、総合上飯田第一病院、中日病院、中部労災病院、東海病院、名古屋医療センター、東名古屋病院、名古屋掖済会病院、名古屋記念病院、名古屋セトウリ病院、日赤愛知医療センター、名古屋第一病院、日赤愛知医療センター、名古屋第二病院、三菱名古屋病院、南生協病院、名城病院、愛知県がんセンター、愛知病院、愛知県心身障害者JPOー中央病院、愛知県三河青い鳥医療療育センター、渥美病院、江南厚生病院、あいち小児保健医療総合センター、安城更生病院、一宮市立市民病院、稻沢市民病院、総合犬山中央病院、岡崎市民病院、蒲郡市民病院、刈谷豊田総合病院、津島市民病院、常滑市民病院、国立長寿医療研究センター、トヨタ記念病院、豊田厚生病院、豊橋市民病院、西尾市民病院、西知多総合病院、半田市立半田病院、碧南市民病院、八千代病院、青木記念病院、朝日大学歯学部附属村上記念病院、可児とうのう病院、県立多治見病院、久美愛厚生病院、東濃厚生病院、国民健康保険坂下病院、東京新宿ゲイブルセンター、静岡医療福祉センター、静岡県立静岡がんセンター、静岡厚生病院、静岡済生会総合病院、市立四日市病院、中東遠総合医療センター、東海中央病院、中津川市民病院、長野赤十字病院、浜松医療センター

□ メッセージ

指導医 (整形外科教授 今釜史郎)



名整会整形外科専門研修プログラムでは、名古屋大学整形外科が連携する日本有数の豊富な病院数と手術件数を誇る病院群で研修することにより、整形外科の全ての分野を網羅的に効率良く習得することができます。整形外科の common disease から小児・腫瘍分野の rare disease まで、すべての分野で高度な知識と技術を持った指導医が各病院で皆さんをお待ちしています。連携施設とともに合同カンファレンスを定期的に開催するなど病院間のコミュニケーションが良好で、研修プログラム専攻医間でも情報共有が図れるため、孤立感を感じることがまったくありません。連携施設には人気の高い基幹病院が数多くあり、多様なキャリアパスが大きな魅力となっています。大学病院ではより専門的な疾患の治療や研究、英語論文の書き方などを容易に学ぶことができます。専門医を取得した後は、希望に応じて大学での臨床・研究や、連携施設での整形外科専門医診療、海外留学など、自分の希望や目標にあった多彩なキャリアパスが選択可能な研修プログラムです。女性医師にも安心して出産や子育てができる環境を準備しています。名古屋大学医学部附属病院および連携病院にはとても多くの整形外科医が所属しています。先輩の人数が多いということはそれだけ多くの経験や考え方を学ぶことができ、高度な医療を不安なく提供できる環境です。整形外科はチームワークが必須であり、楽しみながら誇れる仕事ができることを目指しています。是非、名整会整形外科専門研修プログラムに入っていただき、エネルギー満々で輝く整形外科専門医になりましょう。

□ 募集要項

・採用予定人数	31 人
・給与／月額	月額約 20 万円に加え、該当する場合に手当（通勤手当、超過勤務手当、夜勤手当、特殊勤務手当（夜間診療業務手当等））を支給
・当直回数／月	約 2～3 回／月
・当直料／回	20,000 円／回
・その他	平日日勤帯の外勤等（週 1 日まで）可
・応募連絡先	担当者 医局長 中島宏彰 電話番号 052-741-2111 (内線 5095) E メール seiiki@med.nagoya-u.ac.jp